



企業とNPOの パートナーシップ 支援事業

2012年度
マッチング事業一覧

事業の成果など

【1. スマホで障がい者の外出をサポート】

((株)計装エンジニアリング × NPOスクエア連絡会)

- ・みなとみらい地区のバリアフリーマップをスマートフォンアプリで作成しました。(2013年4月3日リリース)
- ・スマートフォンを生活ツールとして活用し、障がい者の外出をサポート。

【2. お金の大切さを学ぶカードゲーム講座@三崎小学校】

(SMBCコンシューマーファイナンス(株)横浜お客様サービスプラザ
× NPO法人みうら映画舎 × 三崎小学校 × 三浦市)

- ・カードゲーム「お金の役割」(JCFA製作)を使って、お金の成り立ちや役割を学び、その大切さを身につける体験学習を、三崎小学校で実施しました。(2013年1月17日実施)
- ・小学6年生38人が、このゲームを通して、お金の大切さを楽しく学びました。

【3. 城ヶ島に新しいにぎわいを！】

((株)ミライカナイ × STEP CAMP実行委員会 × NPO法人みうら映画舎
× 三浦市)

- ・キャンプを通じて防災の知識を学べる『城ヶ島外あそびのススメ』を城ヶ島公園で実施しました。
- ・5,000人以上の方が、キャンプを通じて防災について楽しく学習しました。(2013年2月10日実施)

【4. 防災イベント@観音崎公園】

(横浜緑地(株) × STEP CAMP実行委員会)

- ・観音崎公園で、遊びながら楽しく防災スキルを学べるイベントを実施しました。(2013年3月16日実施)
- ・企業とNPOがお互いの強みを活かし、防災イベントを企画することで、災害に強いまちづくりに貢献しました。(参加者約500人)

【5. 身近な海を楽しく学ぶ教室@つるや食堂】

((株)ミライカナイ × (特非)ディスカバーブルー)

- ・大人も子どもも『こども目線』で海を学ぶ教室を、城ヶ島のコミュニティスペース「つるや食堂」で開催しました。(2013年4月28日実施)
- ・延べ110の方が参加し、身近な海についてあらためて学びました。

【6. 子どもの事故をスマホで学ぼう】

((株)計装エンジニアリング × Safety Kids いずみ)

- ・子どもの事故事例を絵本形式にまとめたスマートフォンアプリを作成します。(2013年5月下旬リリース予定)
- ・子どもの周りにある身近な危険について、多くの方に知ってもらおうきっかけにし、子どもを守る大人を作ります。

【7. 銭湯をひきこもりの若者の就労体験の場に】

(相鉄不動産販売(株)((株)ネイト) × (特非)文化学習協同ネットワーク × (特非)ふれあい自然塾)

- ・相鉄不動産販売(株)経営の「こち湯相模原店」で、ひきこもりの若者等、就労の支援を必要としている方を対象とした職場体験プログラムを実施しました。(2012年9月4日~11月6日実施)
- ・延べ8の方が職場体験プログラムに参加しました。

【8. 銭湯をNPOの活動の場に】

(相鉄不動産販売(株)((株)ネイト) × エル・ソレイユ × (特非)ふれあい自然塾)

- ・相鉄不動産販売(株)経営の「こち湯相模原店」で、ハーブの演奏会を開催しました。(2012年12月2日実施)
- ・企業にとっては地域とのつながりを作る場に、音楽を通じた子育て支援をしているNPOにとっては活動の場となりました。

【9. 企業とNPOでひきこもりの若者の就労を支援】

(株)アルプスビジネスサービス × (特非)文化学習協同ネットワーク
× (特非)ふれあい自然塾)

- ・ひきこもりの若者等、就労の支援を必要としている方を対象に、企業とNPOが協働して、介護職研修を実施しました。
(2012年8月21日～9月13日及び10月23日～11月22日実施)
- ・延べ28人の方が参加しました。

【10. NPOの広報を企業が支援】

(デュプロ(株) × NPO法人フーズマイルぐりぐら)

- ・印刷機器会社が自社製品を駆使して、NPO法人のちらし1,500枚を無償で作成しました。
- ・企業が本業の強みを活かして、NPOを支援した事例です。
(2012年9月24日実施)

【11. 312mのバージンロード ～弘明寺商店街DEウエディング】

(ソウルマッケンジー(株) × 横浜弘明寺商店街協同組合)

- ・弘明寺商店街を挙げてウエディングを実施します。(カップル募集中)
- ・商店街というコミュニティを挙げて、ウエディングを行うことで、地域コミュニティの活性化を図ります。